

ご存じですか？ 治療と仕事の両立支援

「治療と仕事の両立支援」とは、治療を続けながら、仕事を続けることです。主治医から両立可能の意見を得られ、あなたの気持ちが固まったら会社に相談してください。両立支援は、あなたが会社へ申し出ることからはじまります。



<https://chiryoutoshigoto.mhlw.go.jp/index.html>



どうしよう？ 仕事...



- ・がん罹患者の3人に1人は就労世代
- ・生涯で2人に1人はがんになる
- ・仕事を持ちながら治療のため通院しているがん患者は36.5万人
- ・治療成績向上、がんと共に生きる時代へ

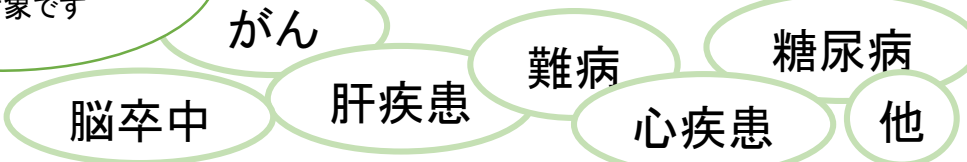
<https://www.asahi.com/ads/nextribbon/data/>



<https://chiryoutoshigoto.mhlw.go.jp/>



さまざまな病気が治療と仕事の両立の支援対象です



両立支援の検討は、働く人(患者)の申し出から始まります。(→企業などの「相談窓口」へ)

働く人(患者)

- 勤務情報提供書の作成**
働く人(患者)は、医療機関に業務内容などを記載した「勤務情報提供書」を作成・提出します。
- 意見書の提出**
医療機関が作成した「意見書」を企業の相談窓口などに提出します。



医療機関

- 主治医による意見書の作成**
主治医は勤務情報を参考にして職場での配慮事項などを記載した「意見書」を作成し、働く人(患者)に渡します。

企業

- 両立支援プランの作成***
企業は主治医からの意見書をもとに、産業医の意見や働く人(患者)の要望も聞きながら「両立支援プラン」を作成します。

*両立支援プランの作成は任意ですが、策定することが望ましいでしょう。

* 必要な書類例は労働者健康安全機構のHPからダウンロードできます
<https://www.ryoritsushien.johas.go.jp/system.html>